



クールジャパン機構の取組について

平成30年10月16日

クールジャパン機構

(株式会社海外需要開拓支援機構)

役員の変動について

本年6月29日付定時株主総会及び取締役会にて、役員が異動。

代表取締役社長に元SMEの北川直樹、専務取締役COO兼CIOに元ペルミラ・アドバイザーズ日本法人の加藤有治が新たに就任。

代表取締役社長 CEO 北川 直樹(きたがわ なおき)



1977年 中央大学商学部卒業
CBS・ソニー入社
2007年 ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役 コーポレート・エグゼクティブ CEO
2015年 同社 代表取締役副会長
2016年 同社 コーポレート・アドバイザー
2018年6月 クールジャパン機構 代表取締役社長 CEO(現職)

専務取締役 COO兼CIO 加藤 有治(かとう ゆうじ)



1990年 京都大学理学部卒業、同大学経済学部卒業
郵政省(現総務省)入省
1998年 モルガン・スタンレー証券 投資銀行部
2002年 GEヘルスケア 事業開発アジア統括責任者
2010年 ペルミラ・アドバイザーズ日本法人 代表取締役社長
2018年6月 クールジャパン機構 専務取締役 COO兼CIO(現職)

基本方針および今後の投資方針

基本方針

注力分野

メディア・コンテンツ
ファッション・ライフスタイル + インバウンド
食・サービス

民間ができないようなリスクの高い案件へのチャレンジ

日本の魅力を海外に伝え、波及効果が生まれる投資

今後の投資方針

1. キャッシュフロー投資重視

2. 現地パートナー重視

3. グローバルシナジー追求

4. 投資手法の多様化

5. ポートフォリオ最適化

最近のクール・ジャパン機構の活動について

前回、第8回クールジャパン関係府省連絡・連携会議後も着実に投資活動を進め、メディア・コンテンツ、インバウンド・ヘルスケア、食・サービス等の分野に対し、計6件約101億円の投資決定を実施。

これによりクールジャパン機構のこれまでの投資は29件、累計投資額は約620億円となった。

- ・平成29年10月3日
「**ロンドンにおける日本食文化の魅力を発信する飲食・小売事業**」(4.6億円)
- ・平成29年12月20日
「**ASEANにおける中小外食企業の出店支援事業**」(5億円)
- ・平成30年3月9日
「**ミャンマー連邦共和国における地上波放送向けの日本コンテンツ発信事業**」
(17.6億円)
- ・平成30年3月23日
「**大阪城公園における日本のエンタテインメント発信事業**」(12億円)
- ・平成30年5月8日
「**ヘルスケア・先端テクノロジー分野を中心に世界で活躍できるベンチャー企業の創出・育成**」(10億円 LP出資)
- ・平成30年8月3日
「**海外展開を目指す日本の映像コンテンツ制作を支援するファンド設立**」
(51.5億円)

日本食の魅力発信拠点(欧州/ロンドン)

概要・意義

- ロンドンにおいて日本食文化の魅力を発信するため、日本食に関する**飲食・物販・デモンストレーション・プロモーション**が一体となった**賑わいのある空間を創出**する。

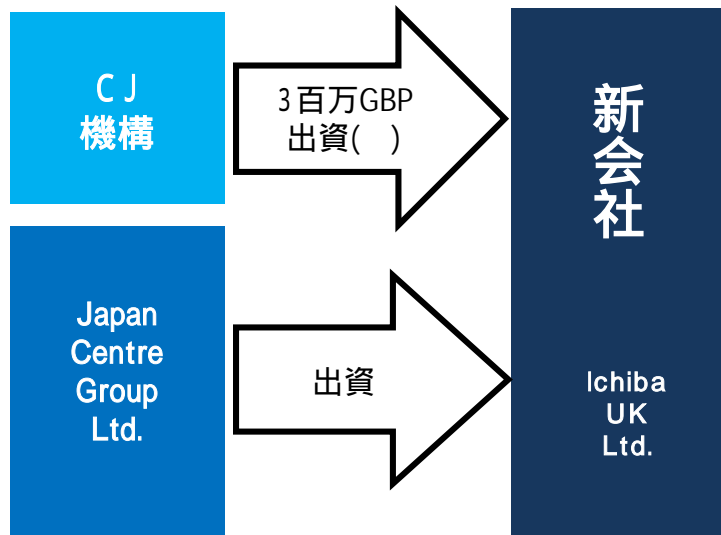
Japan Centre Group Ltd.は、ロンドンを拠点に約40年間に亘り、日本食や商材に関する幅広いビジネスを展開し、日本食文化を紹介する企業の先駆的な存在。

- 多彩で優れた**地域食材・商材の海外進出を支援**するとともに、世界有数の情報発信拠点であるロンドンで**事業展開**することで、**日本食文化に対する世界の人々の理解促進**を目指す。

< 事業内容 >

[対象国] イギリス

「見る・食べる・感じる」賑わいのある日本食体験の空間を創出
(2018年7月オープン)



:金額は上限額



飲食コーナー

- ・寿司、ラーメン、カレー、天ぷら等の定番メニューをオープンキッチン形式で提供

物販コーナー

- ・調味料や酒類を中心とした、日本各地のユニークな食材・商材を取扱

デモンストレーション

- ・利き酒や日本酒セミナー、日本食調理等のデモンストレーション

プロモーション

四季ある日本の豊かな食文化の魅力を発信
将来的には他地域への展開を目指す

中小外食企業の出店支援 (ASEAN)

概要・意義

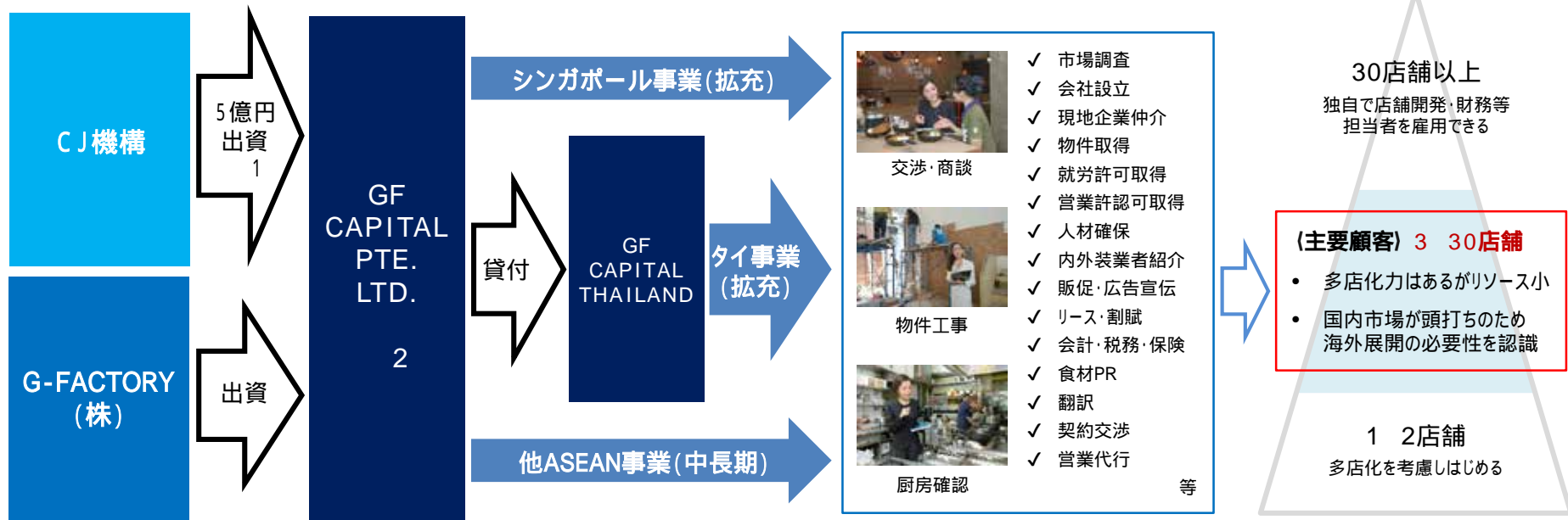
- 中小外食企業のASEAN出店を促進するため、市場調査・物件確保・法人設立・契約交渉・許認可取得・人材採用・リース等、出店に必要な一連のサービスをワンストップで提供する。

G - FACTORYは、国内1,000店舗以上、海外20店舗以上の支援実績。自らも鰻料理専門店「宇奈とと」等を国内15店運営。

- 本プロジェクトを通じ、現地の情報、人材の不足、初期投資の大きさ等のボトルネックを低減して、中小外食企業の海外進出のさらなる促進を狙う。

< 事業内容 > 【対象国】シンガポール、タイをはじめとしたASEAN

【外食事業者の国内店舗数と主要顧客イメージ】



1:金額は上限額。G - FACTORYと折半での段階出資を想定
2:シンガポール法人を海外事業総括会社としASEAN事業を推進

5年間でASEAN主要都市に100店舗の出店支援を目指す

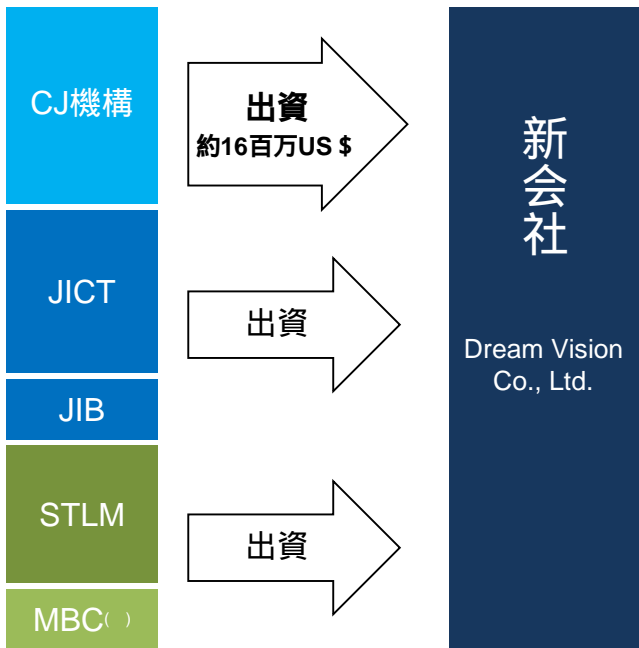
ミャンマー地上波放送事業

概要・意義

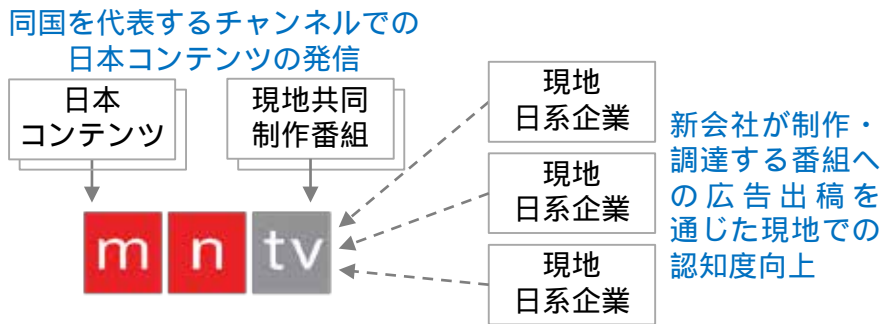
- ミャンマー大手メディア「Shwe Than Lwin Media Co., Ltd. (STLM)」、NHK関連会社「日本国際放送 (JIB)」、総務省ファンド「海外通信・放送・郵便事業支援機構 (JICT)」とともに、地上波放送設備を整備し、日本コンテンツを発信
- **日本コンテンツや、日本の番組フォーマットを利用した共同制作番組等を、STLMの地上波放送局「Myanmar National Television (MNTV)」で放送**
- **影響力のある地上波放送により、現地日系企業の認知度向上を支援**

< 事業内容 >

【対象国】ミャンマー



地上波放送の影響力を利用して 日本コンテンツの発信、日系企業の事業拡大を支援



- 本件の狙い**
- 日系企業による広告出稿や提供番組を通じて、現地消費者へ日本の商材・サービスの魅力を直接アピール
 - 日本コンテンツ・番組フォーマットの販売
 - ミャンマーからの訪日客の増加

日系企業のミャンマー進出を支援する在ミャンマーのコンサルティング会社

訪日外国人向けエンタテインメント発信

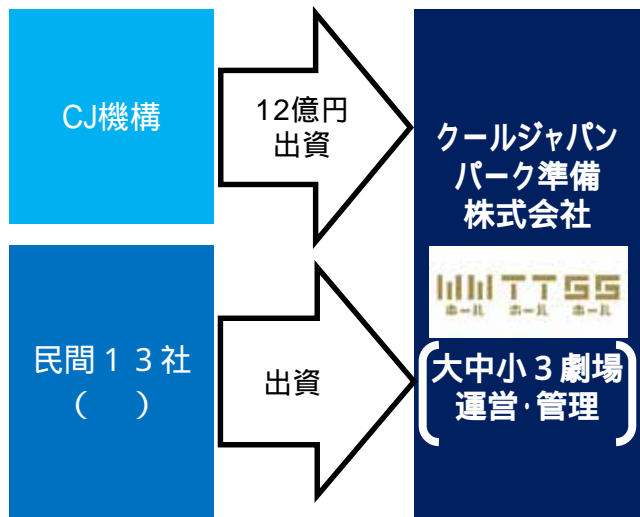
概要・意義

- 吉本興業等民間13社とともに、年間を通じ多くの訪日客が訪問する大阪城公園内において **大・中・小3劇場施設(「クールジャパンパーク大阪」)の運営・管理事業に出資。**

WWホール(座席数1,138 + 車椅子6)、TTホール(座席数702 + 車椅子4)、SSホール(座席数300、オールスタンディング時600)収容。
JR大阪城公園駅、森ノ宮駅双方から徒歩5分程度。

- ノンバーバルや多言語対応の演目を含めた多彩な日本のエンタテインメントを夜の時間帯もあわせて年間を通じて発信。**限られた時間の中で予定を組まなければならない訪日客にクオリティの高い日本のエンタテインメントを体験できる機会を提供。**

< 事業内容 >



【WWホール】
 ・劇場の様々な場所にプロジェクション・マッピング投影可。サーカスや宙乗り演出にも対応。
 ・ショー、ミュージカル、コンサート、演劇、演芸などの上演が可能。



【TTホール】
 ・出演者の細かな表情や動きを観覧者に伝えることができる客席数。
 ・プロジェクション・マッピングにも対応出来、様々なジャンルのエンタテインメント上演可能。



【SSホール】
 ・舞台と客席を自由に設定可能。
 ・落語や古典芸能、実験的な演劇、展示会やスタンディング・ライブまで広範に対応する構造。

本件の狙い

- 訪日客にクオリティの高い日本のエンタテインメントを体験できる機会を提供し、その魅力を広く海外に発信し、インバウンド需要拡大を図る
- 関西圏の芸術文化が発展し、更に魅力的な観光地に

MBSメディアホールディングス / 朝日放送 / 関西テレビ放送 / 讀賣テレビ放送 / テレビ大阪 / エイチ・アイ・エス / JTB / NTTぷらら / KADOKAWA / 滋慶 / 電通 / UFI FUTECH / 吉本興業

ヘルスケア・先端テクノロジー - 関連ベンチャー企業の創出・支援

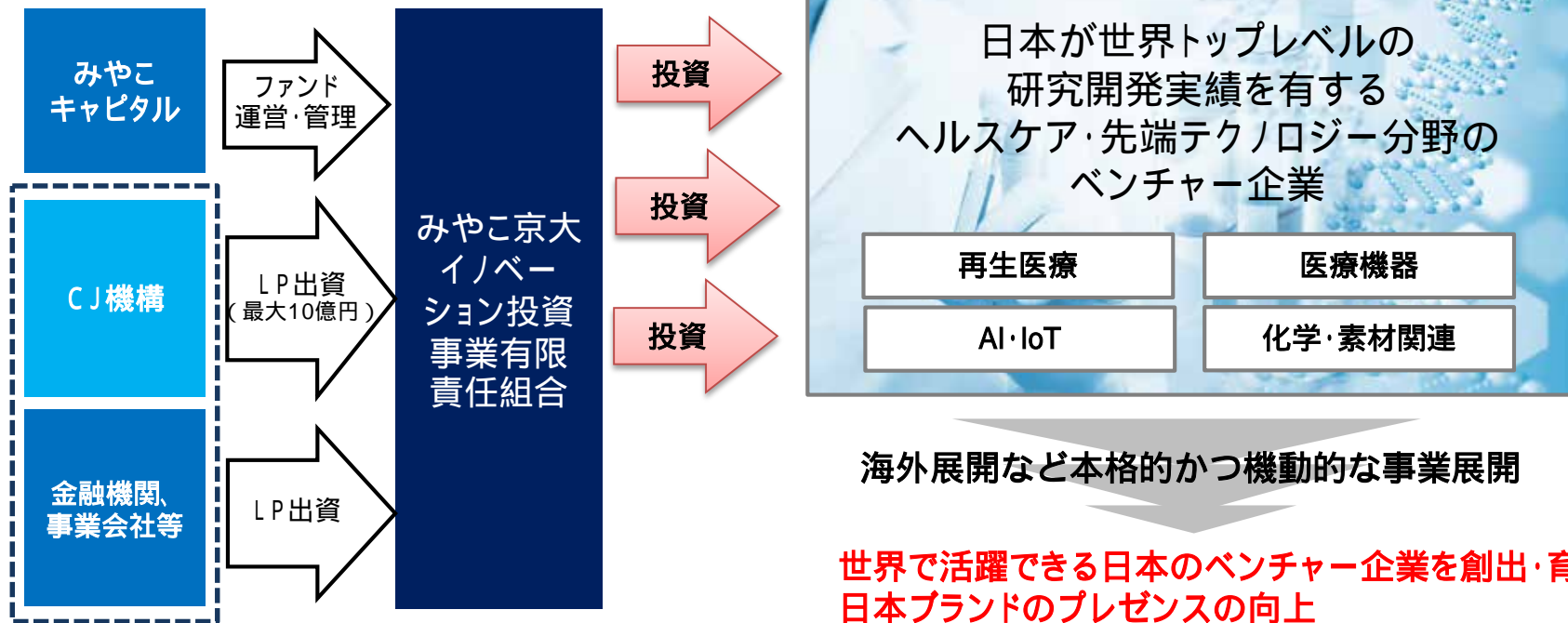
概要・意義

- **ヘルスケア・先端テクノロジー分野**を中心に、国内外の大学や研究機関と連携し、優れた研究開発成果を利活用するベンチャー企業に対する出資・経営支援を行うみやこキャピタルが組成・運営するファンドに**LP出資**を行う。
- 本ファンドを通じて、事業資金が不足しがちと言われるヘルスケア・先端テクノロジー分野のベンチャー企業に対し、**海外展開など本格的かつ機動的な事業展開**に向けた**リスクマネー**を供給し、世界で活躍できるベンチャー企業の創出・育成を目指す。

< 事業内容 >

総事業費：73億円

[対象地域：全世界]



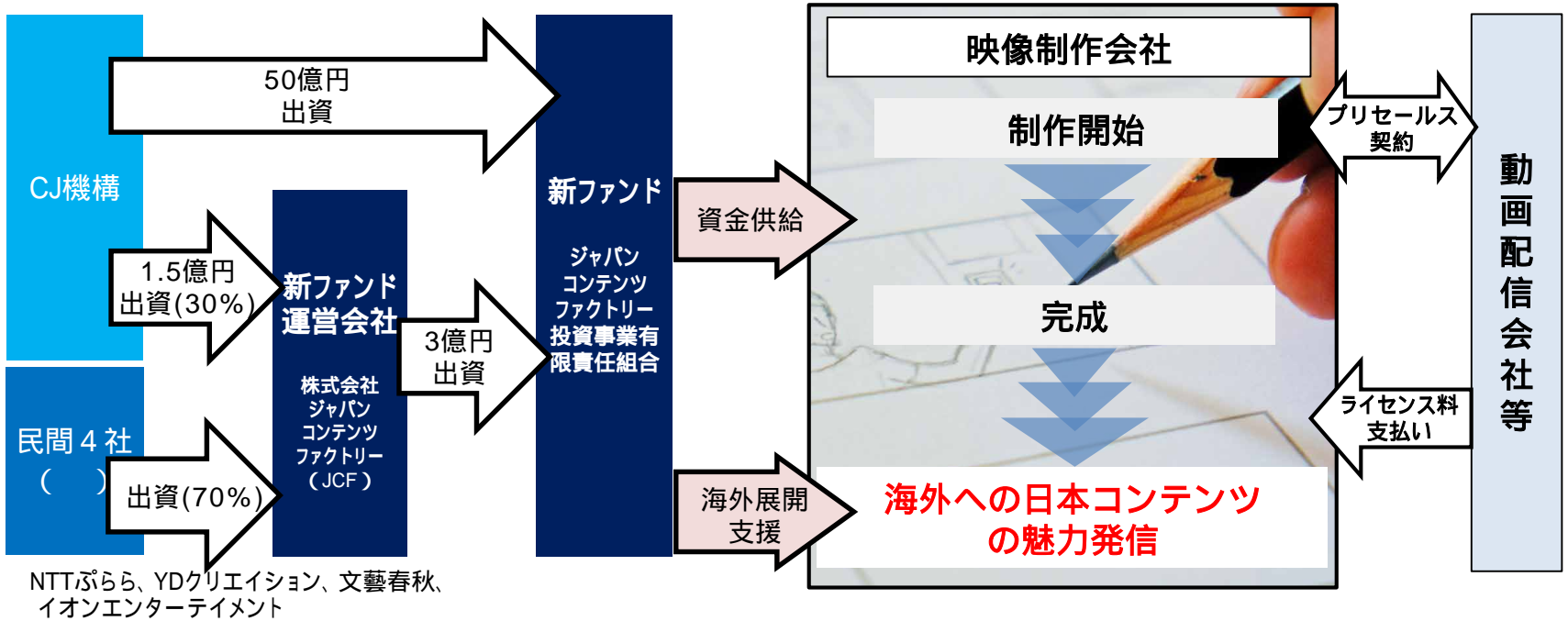
海外展開を目指す映像コンテンツ制作を支援するファンド設立

概要・意義

- NTTぷらら、YDクリエイション等民間4社とともに、海外展開を目指す日本の映像コンテンツ制作を支援するファンドを設立。動画配信会社等が完成後のライセンス料支払いを約束するプリセールス契約を締結した映像コンテンツを対象に、支払いまでに生じる資金を供給。
- 本ファンドを通じ、優れた企画・制作力を有する映像制作会社に対し資金調達のプラットフォームを提供し、国内コンテンツ産業の発展及び海外への日本コンテンツの魅力発信に貢献。

< 事業内容 > 総事業費：53億円

[対象地域：全世界]



(参考1) 事業スキーム

出資金 693億円

[クールジャパン機構]

政府出資
(財投特会等)

586億円(現在)

[予算]

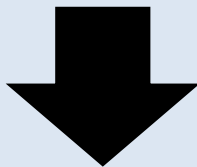
平成30年度予算

財投特会 135億円

政府保証 150億円

出資

リスクマネー
供給機能



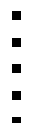
出資による支援と
ともに、事業・経営
支援等も一体的に
実施

民間企業等
〔コンソーシアム
各企業〕

出資

出資

事業会社等



実施事業の例

拠点となる空間
(物理的空間 / メ
ディア空間)の整
備・確保

M&A・合併設立等
を含めた海外需要
の獲得・拡大

潜在力ある意欲的
な地域企業の海外
展開

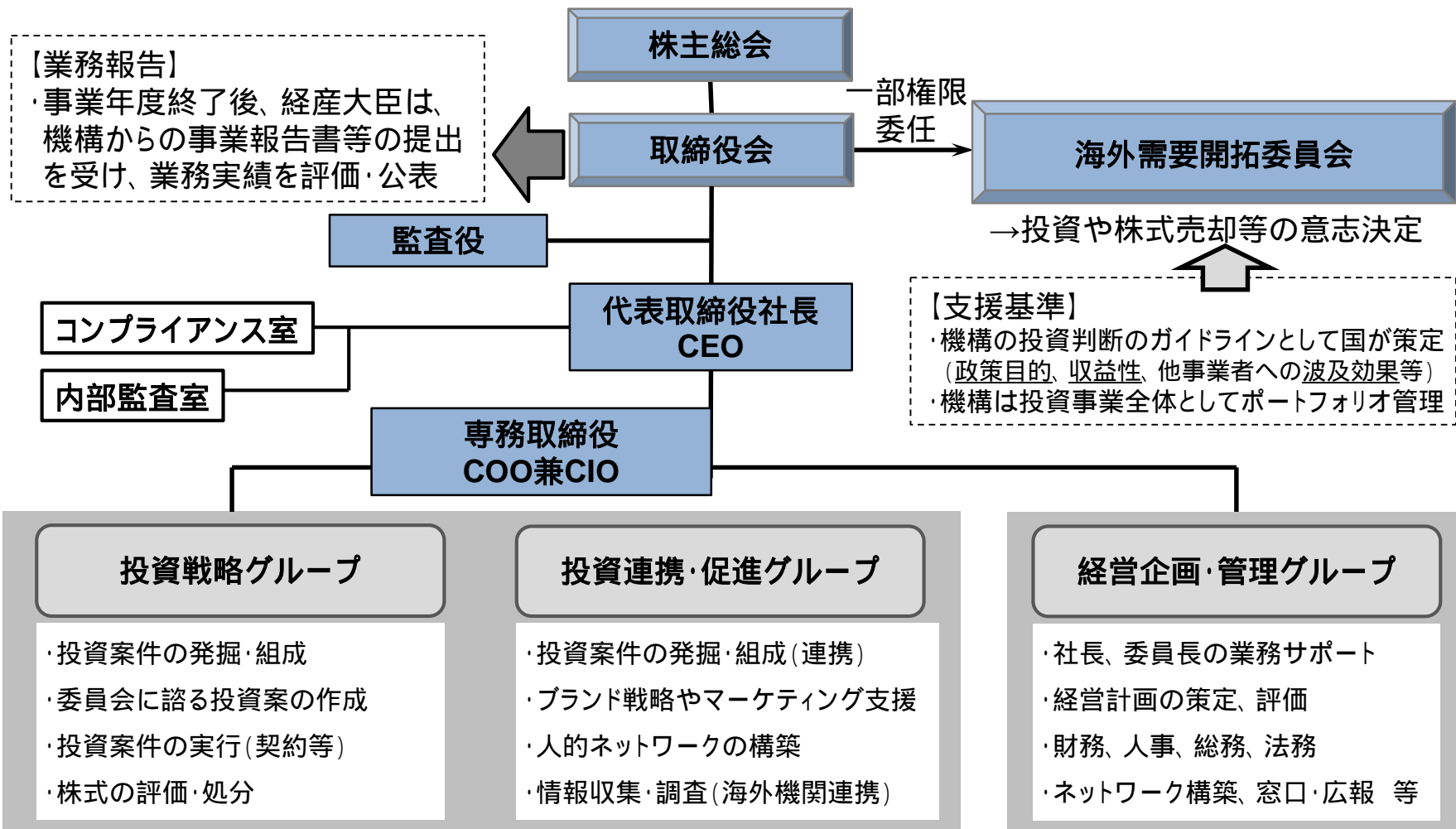
海外展開の間接
的サポート事業

訪日外国人観光
客向け地域ビジネ
ス(インバウンド)

存続期間: 20年以内
(平成25年11月設立)

(参考2) 組織

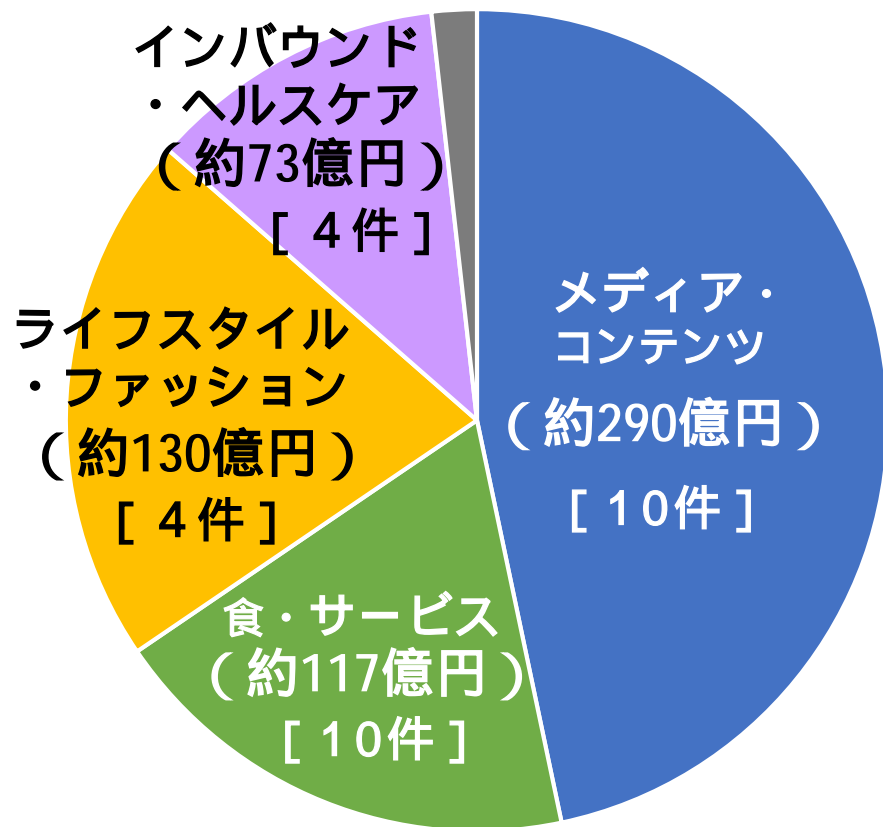
会社法のガバナンスに則った体制が基本。具体的には、株主総会の下に、取締役会を設置し、経営責任を負う形式。民間人材を積極的に活用する
 投資決定については、民間人社外取締役等により構成される海外需要開拓委員会が、中立的な観点から投資決定を判断する



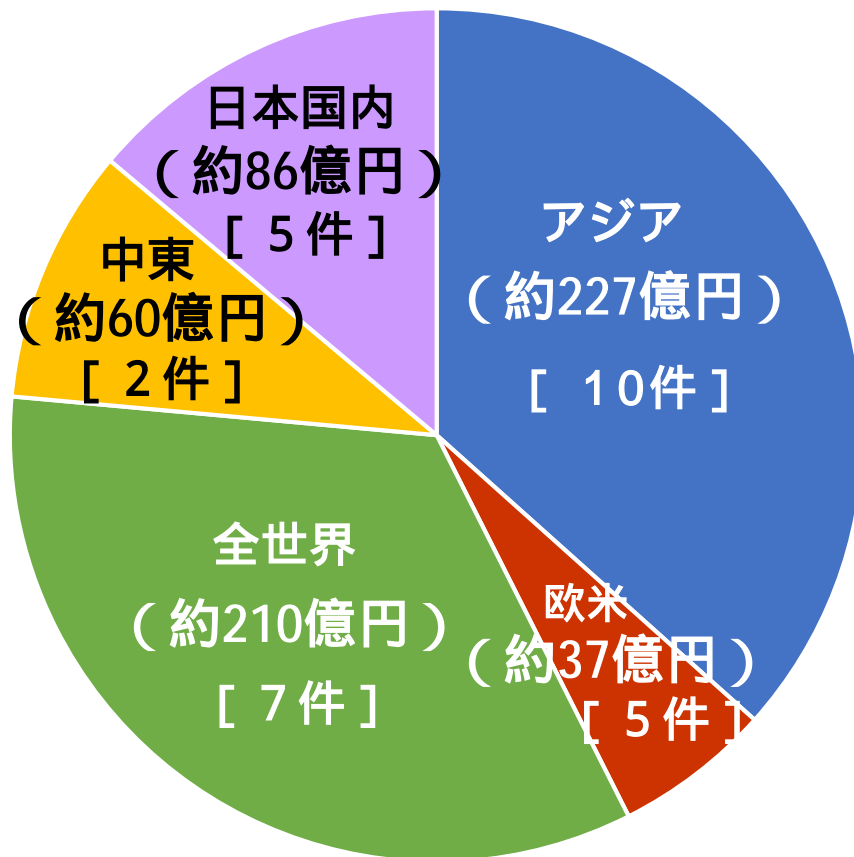
【事業分野別 投資額割合】

分野横断

(約11億円) [1件]



【展開地域別 投資額割合】



機構からの総投資計 29件 : 約620億円